

# 宮崎市地域のお宝発掘・発展・発信事業

## 地域の魅力を紹介します(地域の魅力スポット)

昨年度、合同広報誌(第10号)において、中央東地域の身近な街中にある魅力あるお宝を募集したところ、多くのみなさまにご応募いただき、昨年9月に「私たちのまち中央東お宝マップ&自治会区域マップ」を発行することができました。応募いただいた皆様、ありがとうございました。ここでは、マップに掲載できなかった情報の一部をご紹介します。

※「私たちのまち中央東お宝マップ&自治会区域マップ」は、合同広報誌(第12号)と合わせて配布しています。

※各スポットのコメントは、応募時に添えられていたコメントをアレンジし掲載しています。

### ◆瀬頭御旅所(瀬頭1丁目)

宮崎神宮大祭で神武様が2年に1回お泊りになる。お泊りになられた時の幻想的な雰囲気がとても魅力的。御旅所を守る方々のおかげでいつもきれいにされている。



### ◆江平熊野神社(江平東1丁目)

昭和30年代には相撲大会など子どもが集まる馴染みの場所だった。現在では年2回、春秋の御大祭が行われ、地元の神社として親しまれている。



### ◆サイラス・A. クラークの銅像(別府町)

栄町街区公園にあるアメリカ人宣教師の銅像。宮崎に初めて自転車や自動車を持ち込むなどアメリカ文化をもたらした。クラーク牧師にちなみ県庁本館の北の通りを「クラーク通り」という。



### ◆文化の森通りの桜並木(老松)

春になると、老松通りから中央公園にかけ、道の両側から美しい桜色の空が広がる文化の森通り。桜の花びらが人や車を桜色に染める。ゆっくり散歩して眺めたい。



### ◆記念植樹クスノキ(松山2丁目)

東日本大震災により被災した宮城県山元町の中学生を宮崎へ招待する交流事業の一環として橘公園に植樹されたクスノキ。東日本大震災の被災地で暮らす中学生との絆の証。

### ◆宮崎東中学校校門(江平東2丁目)

昭和22年の開学時に設置されていた校門。昭和39年10月10日東京オリンピック開会式当日に現在の場所に移設され、今でも使用されている。

### ◆戦前より残る石積み塀(江平東1丁目)

戦前より、この場所にあった軍事工場等の外塀として利用されていた石積み塀。まちの姿は変わったが、塀は西権現町バス停前に昔のまま残っている。

### ◆若草通り&路地裏(橋通東3丁目)

昔からのお店も多く、いろいろなイベントが開催され、様々な年代で楽しめる場所。路地裏には、若者がオシャレに写真を撮れるスポットもある。

思わず二度見しちゃう、こんなスポットもあります!



ぞろ目でにっこり



民家の外塀に地上絵が!



レトロ感が漂う民家

